



★ 議員は差別排外主義や右翼暴力と闘う護民官たるべし!

=知恵と闘志の提起= 門真市議：戸田ひさよし（「革命21」所属）

天皇誕生祝賀反対 2012年12/23大阪集会：講演レジュメ

☆戸田の観点：ドブ板選挙から人民蜂起にいたる、革命にとって必要な全ての事の一環として議員活動をする！

「議会制民主主義」は愛していないが深める必要がある。

大人の半分くらいが将棋のルールを知っている程度に、プロ野球の話題を知っている程度に、議会の仕組みや構成を世間の人達には知って欲しい。

◎自分のまちで運動的に連携できる議員がいますか？

☆議員は地域のオピニオンリーダー(の一員)

圧倒的多数の議員は「床屋政断」のレベルだが。

★マスコミには出て来ない「確かな異論の存在」を示す事が出来る人間。

◎卒入式の君が代不起立運動において……

- ・目に見える異論、・雰囲気屈するへタレ市民派
- ・「最も自由に行動できる存在」を活かさずか否か
- ・門真市での反動派議員抑制の闘い～HP公表で

◆議会の議事録は永久保存……「石に歴史を刻む」ネットにも保存……だがそれゆえに右翼攻撃を恐れて萎縮する議員もいる。

◆「議会での意見書採択」の仕組みや影響力
・「全会派同意」でないと上程出来ない＝「全議員一致で賛同」を大切にする議会も多いが、
・一定数以上の賛同で上程でき、多数決で採択する議会では、反動的意見書採択し放題。

★広報・議会だよりによって全戸配布され、HPにも……それなりの浸透力を持つ

■今の議会には普通の意味での「討論」、「議論」無し

◎右翼的意見書続出の状況とどう闘うか？

▲議員達にとっての「踏み絵」……右翼の恐怖
「市民目線」からの離反の恐怖(即時的市民)

★門真市議会での戸田の実践～特別パンフに

☆闘う自治体議員の創出・育成を！

闘う自治体議員との連携・共闘を！

あなたは自分の自治体の議員を何人知っていますか？



☆ 領土排外主義の意見書ラッシュへの対応について、戸田が友人の市民派議員のBさんに送ったメール

この手の「領土排外主義」の意見書への対応は、以下のような事を考えて行なうべきだと思います。

1：「市民も行政も議員も、真実を全く知らない・真実の話に触れた事がない」（関心がある人でも産経新聞的な歪曲した話を読んで知った気になってるだけ）という「99%洗脳刷り込み状況」に切り込んで啓発する。

2：具体的な事実、特に日本側の具体的事実を紹介して、突きつける。

3：意見書文面そのものへの批判反論だけでなく、「提案者側の問題点」（不純な動機や背景）や「この手の意見書を市議会で採択する事の問題点」の突き出しと批判もきっちり行なう。

4：大半の「リベラル派」のような「日本の領土だけでなく、強攻策には反対」という「日本の領土だ論」には絶対に組みせず、正面切って、「中国の領土」・「韓国の領土」である事を解説する。（「北方領土」はアイヌ先住民のものと考えた上での論議になる）

5：「反対討論」だけでなく、提案者への「質疑」もぜひ行なって下さい。質疑をする事は、・提案者のいい加減な考えを浮き彫りにし、・「日本の領土洗脳刷り込み」の存在に少しでも気づかせ、・こちらの指摘や主張がたっぷりできて、質疑と答弁が議事録に載り活用できる等の利点多し。

2001年、9/11事件の3日後にアメリカ連邦議会がブッシュ大統領に「あらゆる軍事力を行使する権限」を与える決議（「報復戦争決議」）を採択した時、ただひとり反対を貫いた女性議員がいた事を、日本の「市民派・リベラル派」の議員達はこぞって讃えました。

が、今、日本で戦争扇動に等しい領土排外主義の意見書が次々に議会に出されている時に、いったい何人の議員がそれに正面切って反対の論陣を張っているでしょうか？

両手の指で数えられる程しかいないのではないかと危惧しています。

こういう戦争扇動に等しい領土排外主義の意見書に反対しない「市民派議員」・「反戦派議員」って何なのでしょうか？

戸田がいつも言っている、「ナチスに反対しなかった保身主義の牧師」の同類に他なりません。全く情けない限りです

勇気を持って真実の訴えを貫いて下さい。ともに頑張りましょう。